

# 第47回 社福協 健康食品フォーラム

テーマ：人生100年時代を見据えた健康づくり ～データを活用した「食」の評価の可能性～

令和元年6月21日に閣議決定された、「成長戦略実行計画」「成長戦略フォローアップ」において、「疾病・介護の予防」で掲げられているのが「人生100年時代を見据えた健康づくり」です。その中の「予防・健康づくりへ向けた個人の行動変容につなげる取組の強化」では、健康無関心層も含め自然に健康になれる食環境づくりの推進、健康な食生活の推進に向けたエビデンスの構築・強化、健康な食事への接点拡大、健康無関心層への効果的な情報提供などが挙げられています。

また近年、国民の健康確保のため、ビッグデータの活用が推進されており、「食」の分野でもデータ活用が注目されています。

「食」は生きていくためには欠かせないものであり、健康への寄与も大きいですが、「健康な食」に関するエビデンスはまだ多くはありません。さらに、「健康」になるためには、個人の行動変容も大きなポイントであり、特に「無関心層」へのアプローチをどう行うかは大きな課題です。

今回のフォーラムでは、データを活用し、「健康」との関連を研究されている先生方をお招きし、ご講演いただきます。フォーラムを通じて、今後データを活用した「食」の評価をどう行うべきか、また、運動の成功事例を参考に行動変容にどうアプローチすべきか等、食分野への応用について考える場になればと考えています。皆様のご参加をお待ち申し上げます。

日時	令和元年11月6日(水) 13時～17時
講師	<ul style="list-style-type: none"><li>・黒谷 佳代氏 (国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 栄養疫学・食育研究部 食育研究室 室長) 「日本人の栄養疫学研究から知る「食の質」」</li><li>・水野 敬氏 (国立研究開発法人理化学研究所 健康生き活き羅針盤リサーチコンプレックス推進プログラム 健康計測解析チーム チームリーダー) 「健康関数による健康度可視化への挑戦」</li><li>・鎌田 真光氏 (東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 保健社会行動学分野 助教) 「健康無関心層を巻き込むアプローチ ～運動の成功事例から学ぶ～」</li></ul> <p>【敬称略】 ※都合により演者は変更される場合があります 3名の講師のご講演のあと、パネルディスカッションを行います</p>
会場	「全社協・灘尾ホール」 新霞が関ビル1階 〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2
交通	東京メトロ「虎ノ門駅」より徒歩約5分、東京メトロ「霞ヶ関駅」より徒歩約7分
主催 (お問合せ)	一般財団法人医療経済研究・社会保険福祉協会 健康食品フォーラム事務局 〒105-0003 東京都港区西新橋1-5-11 第11東洋海事ビル4階 TEL: 03-3595-1555 FAX: 03-3595-1559 E-mail: kenshoku@shafuku.jp

## 申込方法

本フォーラムは社福協会員限定とさせていただきます。

既に会員登録がお済の方は会員専用ページ (<https://www.kenshoku-forum.jp/forumSeminar/forumDetail/29>) よりお申し込みください。

会員登録がお済でない方は、社福協 HP (<https://www.kenshoku-forum.jp/>) より

会員登録を行ってください。当協会より年会費の請求書をお送りし、ご入金を確認後、ログインパスワードを発行いたしますので、会員専用ページよりお申込ください。

(ご入金からパスワードの発行まで、1週間程度お時間をいただく場合がございます。)

